



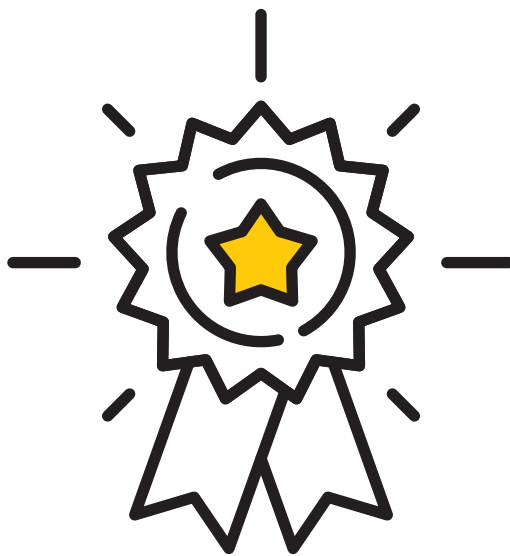
kintone

CERTIFIED

**System Design
EX**

CERTIFICATION MARK USAGE & NOTATION GUIDE

kintone認定 システムデザインエキスパート
マーク使用と資格表記のガイドライン
ver.20230524



kintone認定 System Design Expert
(システムデザインエキスパート)
の合格おめでとうございます。

kintone認定資格では、
合格者の方がその資格の保有を証明するために、
認定マークを提供しています。
このガイドラインでは、認定マークを使用する際のルールと、
資格を証明する際の表記方法をお伝えします。

System Design Expert 認定資格表記のルール

2

■ 取得年月日の明記

kintone認定 システムデザインエキスパート の保有を経歴書などに記載する場合は、**必ず取得年年月を明記**してください。

例

2021年11月 kintone認定 システムデザインエキスパート 取得

例

kintone認定 システムデザインエキスパート (2021年11月)

■ 認定マークの利用例

認定マークはご自身の名刺やWebサイト、バーチャル背景、自己紹介の資料など自由に掲載いただけますが、ソーシャルネットワークやWebサービス上のアイコンへの利用など、マークのみでの使用は禁止します。P5の最小推奨サイズを参考の上、**必ずご自身を表す情報と併せて**ご使用ください。

正しい利用例

名刺の例 ▼



適切なサイズのマーク

ご自身を表す情報

バーチャル背景の例 ▼



ご自身を表す情報

適切なサイズのマーク

不適切な利用例



視認性に欠けるサイズのマーク

ご自身を表す情報が存在しない

System Design Expert 認定マークの種類

3

kintone認定 システムデザインエキスパート の有資格者のみが使用可能なマークは、「縦組みタイプ」「横組みタイプ」「名刺専用タイプ」の3タイプがあります。印刷物やWEBにおいて、資格の保持を証明する際に自由にお使いください。

※最下部の数字4桁は合格年を表し、毎年変更されます。資格を取得した年の認定マークを使用してください。

■ 縦組みタイプ カラー

■ 縦組みタイプ グレースケール



■ 横組みタイプ カラー

■ 横組みタイプ グレースケール



■ 名刺専用タイプ カラー

■ 名刺専用タイプ グレースケール



背景色との関係 / モノクロ2階調

4

モノクロ使用は視認性が確保できない場合のみとし、原則は背景を白抜きにするなどして基本形カラーの使用を検討してください。シルク印刷やテロップ表示など、色に濃淡がつけられない場合もこちらのタイプを使用してください。

■ 縦組みタイプ カラー / グレースケール共通



■ 横組みタイプ カラー / グレースケール共通



■ 名刺専用タイプ カラー / グレースケール共通



クリアスペース / 推奨最小サイズ

5

認定マークには規定のクリアスペースを設け、この領域に他のデザイン要素や文字などを表示しないようにしてください。また推奨最小サイズ以下で利用される場合、特に文字の可読性など十分に視認性を確認してください。

■ 縦組みタイプ クリアスペース



■ 縦組みタイプ 推奨最小サイズ

【印刷】
最小表示サイズ
左右14mm

【WEB・デジタル】
最小表示サイズ
左右60pixel



■ 横組みタイプ クリアスペース



■ 横組みタイプ 推奨最小サイズ

【印刷】
最小表示サイズ
左右42mm

【WEB・デジタル】
最小表示サイズ
左右160pixel



■ 基本クリアスペース



【基準サイズ】
kintoneのkの高さを「A」とした時、
CERTIFIEDのCの高さは「0.5A」になります。
マークの周辺は「0.5A」のクリアスペースを設けてください。

■ 名刺専用タイプ 推奨最小サイズ

【印刷】
最小表示サイズ
マーク上下4mm

【WEB・デジタル】
最小表示サイズ
マーク上下16pixel



【クリアスペースについて】
名刺専用タイプの場合はクリアスペースの規定はありません。
他の要素と被らないように配置ください。

レイアウトサンプル

6

レイアウトやサイズは自由ですが、マークが途切れたり視認性に欠ける使用は禁止します。
原則としてIllustratorのデータからそのままコピー&ペーストして使用すれば崩れてしまうことはありません。

■ 縦組みタイプ 名刺配置例



■ 横組みタイプ 名刺配置例



■ 名刺専用タイプ 名刺配置例



禁止事項1

7

誤った使い方は認定資格保有証明の妨げになるため正しい形で使用ください。
 ※例は kintone 認定 アソシエイト のマークですが、各資格共通の禁止事項となります。

■ 認定マーク - 誤った使用例【認定マークの分離】

1. 認定マークを分離して使用する



■ 認定マーク - 誤った使用例【背景との関係性】

1. 認定マークの視認性を妨げる背景の上に配置しない



2. 文字の上に配置しない



3. ロゴの一部が隠れるように配置しない



止むを得ず上記のような利用が考えられる場合、下記のような形での利用を検討ください。

1. 地に白を引く



2. 地の色を変更・認定マークの色を変更



禁止事項2

8

誤った使い方は認定資格保有証明の妨げになるため正しい形で使用ください。
 ※例は kintone 認定 アソシエイト のマークですが、各資格共通の禁止事項となります。

■ 認定マーク - 誤った使用例【認定マークの加工】

1. 変形したり、斜体をかけての使用はできません



形をゆがめる



斜体をかける



対比を変える

2. 構成要素のバランスや位置を変えての使用はできません



構成要素のサイズを変える



構成要素のバランスを変える



構成要素の位置を変える

3. 他の要素を加えたり、指定色以外での使用はできません



縁取りをする



他の要素を加える



指定色以外を使う



アウトライン表示する